



# 道徳だより



本校では今年度「希望と勇気、努力と強い意志」「伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度」を中心に道徳教育を推進していきます。学校の教育活動の全てを通して行われるのが道徳教育です。毎週1時間行われる「道徳の時間」では子どもたちが日々の生活の中で体験したことを自分とのかかわりの中で深めていきます。この道徳便りでは、道徳の時間などの子どもたちの様子をお伝えしていきます。

ご家庭でも保護者の方々と子どもたちが一緒に考えたり話し合ったりして、子どもたちの豊かな心の成長に役立てていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

## 3年生「きいているかいオルタ」よさはのぼせる

自分のよさを積極的に伸ばしていこうとすることをねらいとして学習をしました。

授業の始めは、できるようになりたいことがある時「あきらめず努力することが大切」と思っていた子どもたちでしたが、みんなで話し合う中で、それだけでなく「不安はあっても、がんばりたいと強く思うこと」や「できると思って苦手なことにも挑戦すること」も大切だと気付きました。

これからも自分のよさを伸ばせるように、一人ひとりの頑張りを応援していきたいと思えます。



### 子どもたちのノートや発言より

- できないことや、にがてなことに何度もちょうせんして、できるようになると考えてちょうせんしていくことが大切だと知れました。
- ほかにも苦手なことがあったけど、ちょうせんするとだんだん楽しくなっていったから、これからはちょうせんすることでできないこともできるようにしていきたいです。
- まだできないことをずっと「やりたくない。」「やだ。」と言っていたらできないけど、あきらめずにさいごまでがんばろうという気持ちを持つと、できるようになるとわかりました。